



e-Mobility が切り拓く新時代

—自動車部品産業の生き残り策は—

（一社）北海道機械工業会は、北海道地域を支援拠点とする「**北海道次世代自動車相談センター**」を設置し、自動車の電動化により影響を受ける中堅・中小自動車部品サプライヤーへの支援事業を行っています。支援事業の一環として「電動化市場参入促進セミナー」を、全4回のシリーズで開催しております。

昨今、世界では自動車産業が活発に動き始めています。その中心は、**e-Mobility**と呼ばれる電気自動車、プラグインハイブリッド車、および燃料電池車であり、これまでにない時代が到来しようとしています。
第3回目となる今回のセミナーでは、日本初のe-mobilityコンサルタントとしてご活躍の和田氏を講師にお招きし、「自動車部品産業に求められる生き残り策について」そのお考えをご紹介します。日本の自動車関連産業に携わる方々は、今後どのような視点が大切なのでしょう。皆様、奮ってご参加ください。

会場

苫小牧市テクノセンター 2F 会議室
（苫小牧市字柏原32番地の27）

定員

20名

※申込人数によっては、締切前に受付を終了する場合がございます。

お申込み

FAX・E-mail・WEBフォームより
お申し込みください

◆ 申込締切 9月29日(金) ◆

株式会社日本電動化研究所 代表取締役
日本初のe-mobilityコンサルタント

和田 憲一郎氏

三菱自動車に入社後、2005年から新世代電気自動車「i-MiEV（アイ・ミーブ）」プロジェクトマネージャーなどを歴任。
発売後は本社にて急速充電に関する協議会であるCHAdeMO協議会にも幹事メンバーとして参画し、EV充電インフラを牽引。
その後、（株）日本電動化研究所を設立し、現職。
「一般社団法人自動車100年塾」代表理事も務める。
著書に『成功する新商品開発プロジェクトのすすめ方』（同文館出版）がある他雑誌・ウェブでの連載多数。

2023

10 / 4 (水)

申込フォーム



参加
無料

14:00 ▶ 16:00

本事業は、経済産業省 令和5年度「カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点事業）」の一環として実施します。

主催：北海道経済産業局、（一社）北海道機械工業会 共催：苫小牧市テクノセンター
北海道次世代自動車相談センターHP: <http://h-kogyokai.or.jp/jidousya/home.html>



F A X : 011-251-4387
E-mail : hmma@h-kogyokai.or.jp

北海道次世代自動車相談センター

in 苫小牧

第3回 電動化市場参入促進セミナー
「e-Mobilityが切り拓く新時代 -自動車部品産業の生き残り策は-」

- 受講対象 ▶ 自動車関連部品分野への参入を目指す企業の経営者、技術者
道内ものづくり企業での技術力向上を目指す経営者、技術者
- 申込方法 ▶ 下欄の「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたはE-mailでお申込みください。
また、WEBフォームでの申込も受け付けております。
URL: https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/hokkaido02/202310_mob_sem03
- 申込締切 ▶ 9月29日(金) ※ 申込人数によっては、締切前に受付を終了する場合がございます。
- 定員 ▶ 20名
- 会場 ▶ 苫小牧市テクノセンター 2F 会議室 (苫小牧市字柏原32番地の27)

WEBから
簡単申込



参加申込書

企業名 (団体名)			
住所	〒 -		
担当者 連絡先	電話:	FAX:	

受講者①	フリガナ		所属 役職	
	氏名			
	メールアドレス			
受講者②	フリガナ		所属 役職	
	氏名			
	メールアドレス			

※ 受講のご案内をお送りいたしますので、メールアドレスを必ずご記入ください。

[個人情報の取扱いについて]

- ご入力いただいた事項は、本事業の運営及び本事業に関する情報提供に使用いたします。
- 個人情報の取り扱いには主催機関と実施運営機関に限定し、ご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。
- 経済産業省の個人情報保護方針に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

申込・問合せ

(一社) 北海道機械工業会
担当 : 飯田、栗林、鈴木

TEL : 011-222-9591 FAX : 011-251-4387
mail : hmma@h-kogyokai.or.jp